



宇治田原町 議会だより

No. 76

2013.8.1



《目次》

- 6月定例会 2P
- 常任委員会 2P
- 補正予算特別委員会 3P
- 7議員が町政を問う 4P
- インタビュー（茶ッピー） 11P

「議会基本条例」施行後 初の定例議会

- 補正予算特別委員会を設置
- 議案を委員会に付託



解体が決定した中央公民館

平成25年第2回(6月)定例会は、6月7日から24日まで開催した。今回は予算関係4件(平成24年度専決2件、25年度専決1件・補正1件)、条例関係7件(制定1件、改正4件、専決2件)、一般議案1件、報告4件が提案された。議会改革の一端としてそれぞれ所管の常任委員会、補正予算特別委員会に付託しての審議となった。一般質問には7人の議員が登壇し、活発な議論を展開した。

委員会の審議から

今議会から、各議案は、常任委員会、補正予算特別委員会に付託され、それぞれの委員会で慎重に審議をおこなった。補正予算特別委員会は12人で構成し、委員長に安本 修議員、副委員長に山内実貴子議員を選び、審議した。採決の結果、すべて全会一致で可決すべきものと決した。主な質疑は以下の通り。

総務産業常任委員会

老朽化した南亥子の町営住宅を解体

【質問】

現在の入居状況は。

【答弁】

馬道団地3戸、岡之藪団地13戸、天皇団地23戸で、全て入居済みである。

【質問】

待機者の把握は。



解体される町営住宅

【答弁】

募集すれば何名かの応募はあるが、待機者の把握はしていない。

文教厚生常任委員会

新型インフルエンザに関する条例を制定

【質問】

緊急時対策本部が設置されるが、行動計画策定のメドは。

【答弁】

国・府と連携し、行動計画を策定していく。

【質問】

鳥インフルエンザの対策は。

【答弁】

全庁的な対応ができるよう、関係課で連絡会議を持ち共有化を図る。

保冷機能付の給食
配送車両を購入

平成 25年度補正した予算

(千円以下切捨て)

会計予算名	補正額	補正後の予算総額	議決
一般会計	2,275万円	38億7,707万円	可決 全員賛成
国保特別会計 【専決処分】	4,900万円	10億5,540万円	承認 全員賛成

6月定例会

主な内容は、中央公民館解体・跡地整備をはじめ、風しんワクチン接種助成、町内の私立幼稚園教育振興費などを追加した。主な質疑は以下の通り。



学校給食

条例改正

うぐいす宇治田原幼稚園に給食配給

【質問】

小学校低学年と同じ給食を提供することだが、3歳児の食材の大きさに配慮すべきでは。

【答 弁】

発達に差があるため十分調査し、幼稚園とも協

議を重ねていきたい。

食べ物アレルギーへの

【質問】

全てのアレルギー食材に対応することは困難であり、現在、学校でも対応していない。幼稚園・保護者と十分協議していきたい。

所得階層ごとに助成額の傾斜配分の考え方は。

【質問】

今回は導入を考えていない。

中学校普通教室にも電子黒板を導入

【質問】

電子黒板について小学校での導入後の反響は。

【答 弁】

早くからコンピュータに親しんでいることから注目している状況である

うぐいす幼稚園児へ就園補助を拡充

【質問】

所得階層ごとに助成額の傾斜配分の考え方は。

【答 弁】

今回は導入を考えていない。

り、中学校においても意欲をそがないためにも導入するもの。

中央公民館を解体し、跡地を整備

【質問】

シルバー人材センターの事務所を、なぜ中央公民館解体後の跡地に建てるのか。

【答 弁】

シルバー人材センターの会員が集まって来やすい場所として選定した。

庁舎の整備方針を検討

【質問】

庁舎建設のための基金を財源として今後考えるべきで、町長の英断のもと方向付けし、次年度の予算に計上できるように早期に判断すべきでは。

【答 弁】

できるだけ早い時期に決断したい。

一般会計予算

風しんワクチン接種に助成

【質問】

全国的に風しんが発生しているが、ワクチンが不足しないか。

【答 弁】

単独ワクチンは不足気味だが、混合ワクチンは供給できる。

妊婦の配偶者だけでなく、家族にも補助適用を。

【質問】

府の補助基準に沿い、19歳以上の妊娠を希望する女性と、妊婦の配偶者を対象とした。



電子黒板を活用した授業

「一党一派」にこだわる町長の政治姿勢は

【答】中立で公平・公正に職を務める

【質問】

町長の立場は一党一派に偏しない、中立で公平・公正でなければならぬと思うが、離党問題に関して種々相談された結果、どのような結論になったのか。

【答 弁（町長）】

党員であることが、1万住民のための町長として、その職を務めるということにいささかも影響を与えるものではない。との意見を頂き現在も自由民主党を離党せず現在に至っている。

【意見】

4月2日の地方紙において、党の宇治田原支部



垣内秋弘 議員

の最高顧問に就任された記事が掲載されていた。真に中立で公平・公正が、その姿を見た時、本音と建前の2枚舌を使い分けているように見える。正を貫き、町政運営をはかっていただきたい。

砂利採取地の進捗見通しは

【答】盛り土行為が残り3年間延長する

【質問】

立川・費田地

域にまたがる新市街地は、永年にわたり砂利採取と埋め戻しを行い現在に至っている。砂利採取整備事業も平成25年8月をもって認可期

新市街地



限が終了するが、大詰めを迎えた現在の進捗状況は。

【答 弁（建設課長）】

砂利採取行為はないが、盛り土行為が残るため、森林法及び町条例の更新準備を進めている。期間は過去の実績から3年間程度となる。

【質問】

山本商事(株)の造成計画

は中止になったが、今後は企業誘致の動きは。

【答 弁（町長）】

今後土地所有者とも十分協議する中で既定の計画及び都市計画規制をベースにまちづくりを展開していく。

田原交番の移転先と時期は

【答】本町の中心部に移す



現在の田原交番

【質問】

安心・安全なまちづくりの要である田原交番

は、老朽化しており移転されると聞か、移転先及び移転時期は。また、跡地利用については307号線の渋滞緩和のため、右折レーンを設置していただきたい。

【答 弁（総務課長）】

安心・安全なまちづくりの核となり、コミュニティールームを併せ持つ交番を要望しており、今年度、京都府において予算化された。場所は維中前バス停横が予定地。時期は秋頃から工事着工と聞いている。



山内実貴子
議員

町防災会議に女性委員の登用を

【答】 委員構成について今後検討する



防災訓練

れることも非常に重要であり、例えば町内の婦人防火クラブの方等、どのような委員の構成が良いか、今後検討していく。

の時だけでなく、訓練の際にも台帳が生かされる体制づくりは。

【答 弁（総務課長）】

自主防災会において、要援護者の方々の安否確

認や車イス・担架の使用など実践的な訓練を実施している地区もある。地域で支え合う取り組みを全町的に拡げ、連携・推進していく。

自主防災会において、要援護者の方々の安否確

プラスチックゴミの処理はどう変わるのか

【答】さらなる分別収集を実施

【質問】

今まで不燃ゴミとして

処理されていたプラス

チック製の容器包装物に

ついて変化があるとのことだが、その処理方法は。

【答 弁（環境課長）】

城南衛生管理組合の奥

山リユースセンターの更

新で、新たにその他プラ

スチック製容器包装物を

分別収集し、リサイクル

を計画している。平成27

年1月から試運転、同年

4月に本格稼働へ協議、

【質問】

調整を進めている。

なかなかなくならない

ゴミのポイ捨て、不法投

棄に対し、監視

カメラの活用方

法は。また、ゴ

ミの減量化へ

の取り組みとし

て、目に見える

形での周知につ

いての考えは。

【答 弁

（環境課長）
美化・清掃ボ

【答 弁（総務課長）】
防災会議委員には京都府や町内関係機関の方々、21名に委嘱している。女性の視点を取り入

【質問】
東日本大震災で浮き彫りになった、災害時ににおける女性の視点の大切さ。宇治田原町地域防災計画が策定される中、女性の視点を反映させるため、ぜひ町の防災会議のメンバーに女性委員の登用を。

【質問】
災害時、自力で避難するのが難しい要援護者（高齢者、障がい者、乳幼児等）がおられる家庭に対し、本町ではどのように計画・支援するのか。

【質問】
今まで不燃ゴミとして処理されていたプラスチック製の容器包装物について変化があるとのことだが、その処理方法は。

【質問】
調整を進めている。なかなかなくならないゴミのポイ捨て、不法投棄に対し、監視カメラの活用方法は。また、ゴミの減量化への取り組みとして、目に見える形での周知についての考えは。

【質問】
防災対策として、有事

4月に本格稼働へ協議、

美化・清掃ボ



啓発看板

地震と風水害についての考えは

【答】防災・減災の町づくりを推進する



谷口重和
議員

【質問】

東南海巨大地震が起きる確立は非常に高まり、風水害は京都南部地域においても近年多発傾向にあり、約60年前のように

多くのため池の決壊や中

小河川の氾濫が相次いで

起これば大災害になるの

は確実である。ため池の

調査も急ぐ必要があると

思うが。

【答 弁(町長)】

自助・共助・公助を有

機的に組み合わせ、防災・

減災の町づくりを推進し

ていく。ため池は平成25

年度に京都府の事業で45

カ所の診断、一斉点検を

実施する予定である。

町を活性化するため花火大会の復活を

【答】町の活性化は大変重要な課題

【質問】

好景気とは言えない

中、宇治田原町に住みたい

い、住んでよかったと

言ってもらえる町づくり

が必要であり、そのため

にも以前行われていた花

火大会の復活や、春の花

見、夜桜のライトアップ、

文化センター周辺を活用

したイベントなど、場所

を開放しては。

【答 弁(町長)】

町制施行60周年をひと

つの節目として、周年事

業の検討委員会を設置す

るなど、関係機関の連携

調整を図り、みんなで知

恵を出し合いながら進め

ていきたい。

新庁舎と防災センターは

【答】本年中に方向性を出す



被災した防災対策庁舎 (宮城県南三陸町)

【質問】

様々な状況を予測した

中で「想定外」は許され

ることではない。庁舎に

ついては新築か改築か、

一刻も早く決断すること

が重要では。

【答 弁(町長)】

庁舎等の整備は最重要

課題であり、機能や規模

などを明らかにするため

の調査結果をもとに本年

度中に、方向性を出した

い。



昭和28年の南山城大水害(荒木橋)



内田 文夫
議員

「部長職」の再設置を

【答】組織を総合的に検証

【質問】

2005年4月から本町は部長制を廃止したが、違和感を覚えている。永年の行政経験を有した前の町長が採用した一極集中的な組織は必ずしも評価できるものではない。議会の意識改革が大幅に進み、副町長の選任ができない状況下、課長職に必要以上の負担を強いるとともに職員全体のモチベーション阻害を危惧すると同時に所轄化のトータルマネジメントを計り責任の所在を明確にし、なによりも案件の処理のスピード化を現実化することが必要と思う。

【答 弁 (町長)】

部長職の廃止は「組織のフラット化、スリム化を図ったもの」と説明し

たが、自身の考えとして、もおり、住民にしっかりと部制の再創設については、町の重要課題および施策の推進にあたりマネジメント面でもメリット

総合的に検証し、より良い組織実現に向けて早急に取り組みたい。

職員給与7・8%削減は

【答】近隣自治体の動向を見極め検討

【質問】

東日本大震災を踏まえ、防災減災事業地域活性化に対応する財源確保のため、国家公務員の給与が昨年4月から平均で7・8%カットされ、国

検討しているとの報道がある。本町でも国の要請を受け入れ、職員給与を削減する考えは。

【答 弁 (町長)】

実質的なラスパイレス指数は、国の減額支給後の給料と比較しても適正な数値。近隣の自治体と比べても給与制度は適切に改正されてきた。近隣の市町村の動向を見極めながら引き続き検討する。

【要 望】

町長の答弁の趣旨は、

今までの給与見直しで十分対応できており、国にとにかく指図されるものではない—というもの。近隣市の実施予定報道がある中、避けて通れるものではない。早急に職員組合と交渉し、実施に踏み切るよう切に望む。



用語解説

※ラスパイレス指数とは
地方公共団体の一般行政職の職員の平均給与額を求め、国の平均給与額を100として算出した指数。

市町村	ラスパイレス指数
宇治田原町	104.7
宇治市	109.4
城陽市	104.5
八幡市	106.8
京田辺市	106.5
久御山町	104.3
井手町	100.9
笠置町	93.3
和束町	102.9
精華町	107.8
南山城村	104.5

平和市長会議への加盟を

【答】前向きに検討する



今西久美子
議員

器廃絶に向けての都市連

帯推進計画」に賛同する

都市で構成された平和市長

会議には、世界156

カ国5、645都市が加

盟。非核平和都市宣言を

している宇治田原町とし

ても、ぜひ加盟を。

【答弁(町長)】

広島市長が核兵器廃絶

に向けての都市

連帯推進計画を

提唱し、世界の

都市に連帯を呼

びかけたことが

契機となつて設

立された平和市長

会議と非核平

和都市宣言をし

た本町の核兵器

廃絶や平和への願いは共通するものであり、加盟

については前向きに検討したい。

教員の超過勤務解消を

【答】補助教員等を配置した

【質問】

学校現場は、遅くまで

の勤務や持ち帰り仕事、

中学校では、さらに土・

日のクラブ活動の指導な

ど長時間過密労働が深刻

化している。先生がゆと

りを持って心身ともに健

康で教育に当たることが

そ、子どもたちに行き届

いた教育を保障していく

上で極めて重要である。

2年前に実施した勤務

実態調査の結果と改善策

は。

【答 弁(教育次長)】

実態調査の結果、小学

校では教科指導、教材準

備、児童の直接指導、成

績処理業務などが多く見

受けられ、中学校では、

加えて部活動の指導が超

過勤務理由として上がつ

た。各教職員が相当の超

過勤務を行っていること

が事実として認められた

ため、教職員の負担軽減

につながるよう、学力充

実や、特別支援教育のため

の補助教員、図書館司

書職員を各学校ごとに町

単費で配置した。

【質問】

教育長の見解は。

【答弁(教育長)】

教職員の超過勤務を減

らすために、毎週1回

ノー残業デーを設置、中

学校では土・日の2日間

連続した対外部活動の設

いては、教職員自身の心

と体の健康の問題にも大

きくかわることとし

て、何らかの対応策を打

つ必要がある。加配を配

置したが、これで全て解

決したとは言いがたい。府

全体の問題であり、さま

ざまな機会を通じ、府教

委に対して現状を訴える

とともに、対応策を検討

するよう積極的に働きか

た。過度の超過勤務につ



中学校でのクラブ活動



原爆ドーム(広島)



安本 修
議員

立川の交通安全対策を

【答】町ぐるみで安全を確保する



通学路の安全対策を

【質問】立川(大道寺・平岡地域)での朝夕の車の通行が激しく、朝7時半から8時半までの1時間で210台〜250台の車が通行している。通学路でもあり、大変危険な状態。スピードの規制等、何らかの安全対策強化は考えられないのか。

【質問】

【答 弁(総務課長)】

朝夕、工業団地への抜け道として通過する車両が多く、かなりのスピードで走り抜ける車両もあるため、以前から交通事故の発生など心配されている。工業団地管理組合、地元区、PTA等と連携して町ぐるみで安全運転を啓発していく。

【質問】立川大下、平岡地域の景観は「お茶の町」にはふさわしくない。何らかの対策ができないのか。

【質問】

【質問】

【答 弁(建設課長)】町内での「野積み状態」の禁止を検討してきたが、「企業活動」そのものに支障を及ぼす可能性

【答 弁(町長)】憲法は、最高法規であり、96条を改定し、ハードルを下げることに不賛成である。

【答 弁(環境課長)】5月中旬頃から晴天時でも時々濁り水が見られた。タイヤ洗いの濁り水処理ができていなかったのが原因と判明し、指導した。

【答 弁】

【答 弁】憲法96条改定には不賛成



お茶の町にふさわしい景観に

お茶の町にふさわしい景観に
【答】「快適」条例の適用を検討する

があり、今後「快適・安全条例」に必要な規定を作ることも含め、検討する。

雨量計、水位計の増設を

【答】 京都府が水位計の設置を予定

【質問】

多発しているゲリラ豪雨に対して、荒木と奥山の2カ所に設置されている雨量計では全町に機能しないのではないかと。また水位計はどうか。

【答弁(町長)】

局所的な豪雨に対して

【質問】

きめ細かい情報を把握し特に夜間の避難勧告等を迅速かつ的確に判断するには、雨量計また水位計に依存することが大きい。本年、禅定寺川の田原川合流付近に京都府が水位計の設置を予定している。

南海トラフ地震対策で



雨量水位計(荒木)

は、高確度の予測は困難、食糧備蓄は1週間分必要とされている。広範囲な大災害に備え、小学校区単位規模での自主防災訓練を

は、高確度の予測は困難、食糧備蓄は1週間分必要とされている。広範囲な大災害に備え、小学校区単位規模での自主防災訓練を

【答 弁(総務課長)】

広域的な訓練の必要性を感じており、小学校区



奥村房雄 議員

単位の各自自主防災会及び消防団、宇治田原分署ほか関係機関参加のもと連携した実践訓練を予定している。また備蓄物資・器材の整備を今後も図っていくが、すべてを町で備蓄確保することは困難であり、民間からの調達を図れるよう協定締結を進めていく。

単位の各自自主防災会及び消防団、宇治田原分署ほか関係機関参加のもと連携した実践訓練を予定している。また備蓄物資・器材の整備を今後

めざす小中一貫教育は基礎学力の向上をめざす

【質問】

小中一貫教育の現状と今後、何をめざしているのか。

【答 弁(教育長)】

取り組みは22年度からで、小学校6年生が中学校に進学したとき、中一ギャップに直面する生徒



英語の授業

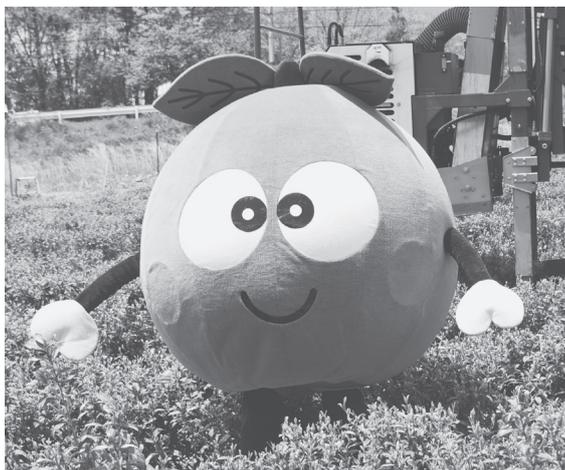
【質問】

小中一貫教育のあり方検討会議の提言では、施設分離型と施設一体型の両輪併記となっているが今後の方向は。

【答 弁(教育長)】

が増え、9年間の一貫した教育課程による指導が有効であると考えた。以来3年間の1つの成果として、問題事象も激減、不登校生徒の数も減少傾向にあり、取り組みの成果も出ている。今後は基礎学力の定着を図るため、ICT活用による魅力的な授業の展開等により、児童、生徒の学力向上をめざしたい。

小中一貫教育のあり方検討会議の答申を踏まえ、小中一貫教育推進協議会を立ち上げ、方針や推進計画、運営体制、地域との連絡等、基本的な事項について協議したい。また3小中学校全教職員で構成する運営委員会も発足させ、義務教育9年間を見通した小中連携を進める予定である。



宇治田原町のマスコット

茶ッピー

ちょっぴり恥ずかしがりやの男子、わが町のマスコット「茶ッピー」にインタビューしました。

Q) いつどこで生まれたのですか

A) 3月27日町内の茶畑で生まれたよ。誕生日は、日本緑茶の祖「永谷宗円」さんと一緒だよ。年齢はヒ・ミ・ツ。

Q) どこに行けば会えますか

A) 町内でたくさんの人たちが集まるイベントなどには出来るだけ参加するようにしているので皆さん、僕に会いに来てね。

Q) 日頃、どんな仕事をしていますか

A) 宇治田原町の魅力を町内外の人たちに伝える仕事をしているよ。

Q) 特技はなんですか

A) 「お茶の手もみ」、「お茶摘み」、「お茶を淹れる」、「お茶のしごき」が得意だよ。

Q) 将来の夢は何ですか

A) 宇治田原町が「日本緑茶発祥の地」であることや、宇治田原町には沢山の魅力があることを日本中、いや世界中の人に知ってもらえることが僕の夢なんだ。

Q) 茶ッピーから住民の皆さんに言いたいことがありますか

A) 僕も宇治田原町の魅力をどんどん発信してがんばるので、みなさんも町のPRをよろしくね。

Q) 茶ッピーのデザインが特許庁に商標登録されました。茶ッピーを使った商品を作りたい時は、どうしたらいいですか

A) 「使用申請書」を茶ッピープロジェクト事務局（役場企画・財政課 ☎88-6632）へ提出したら、僕のデザインを使ってもらえるよ。



茶摘み娘に囲まれて（宗円の郷 初摘みにて）



地産地消 (くれどき市)



雨を待つ (宗円生家)



甘い蜜を求めて



復旧した林道 (くつわ池)



今号の表紙

暑さに負けない体力作り

夏はプールが一番

授業にも熱が入る

宇治田原小の児童たち

編集後記

今夏は猛暑!!

「今日も、きつと暑くなる!」と自分に言い聞かせる毎日です。健診のお知らせが届きました。きちんと受診したいと思います。

6月議会は、議会改革から、補正予算特別委員会の設置・審査、2つの常任委員会への議案付託等、新たな取り組みとなりました。

本誌や議会への、ご意見、ご感想をお寄せ下さい。

広報編集委員 山内